

【パブリック・コメントの結果概要】

実施期間：令和7年11月25日（火）～令和7年12月25日（木）

回答者数：4名（意見数：5件）

●主な意見・質問

意見・質問	回答
第2期教育大綱の検証で、どういった点が進んだと考えているのか。	第2期の際に「ICTを基盤とした先端技術を効果的な活用を行う」という視点を追加したが、「GIGAスクール構想」の推進により、実際に学校教育において日常的なICTの活用が進んだことで人材育成が推進されたことなどがある。
理念のようにも見えるが、具体的な取組みはこの大綱で見通しを示せるのか。 また、成果指標などを定めていないのはなぜか。	大綱は大きな方向性を示すものである。 具体的な取組みや成果指標は総合計画の実施計画などにおいて示すものとしている。
地域教育の人材育成についてはどのように取り組むのか。	まちづくりは人づくりである。地域などと連携してやっていくべきと考えている。

●変更点

No.	変更箇所	意見の内容	変更内容
1	P2 はじめに	○「こども基本法」の成立などの国の動きに合わせて、追記を行ってはどうか。	8行目 「国が示す『こども基本法』『第4期教育振興基本計画』や、『学習指導要領』の内容等を踏まえ、」と追記。
2	P7 めざすがた1	○「こどもの権利」のことについて総合的な国内法ができ、「こどもの最善の利益」を考えた、こどもまんなか社会の実現にむけて様々な施策が行われていることに合わせ「こどもの権利」の記載が必要ではないか。	5行目 「こどもの権利を尊重し、こどもの意見に耳を傾けるとともに、」を追記。